

平成 30 年度春季大会におけるインカレ決定試合について

今年度の東北地区からのインカレ本数は右の通りとなります。この本数に加え補欠選手を各種目(MS,MD,WS,WD)においてそれぞれ 1 名/ペアずつ選出します。

インカレ出場選手、補欠選手の決定方式は以下の通りとします。

	本戦	予選
MS	4	4
MD	2	2
WS	3	3
WD	1	1

・男子シングルス

本戦ベスト 4 以上の選手については順位決定戦を行わず(3 位決定戦は行わない) 4 名ともインカレ本直とし、本戦ベスト 8 (QFR 敗退) の 4 選手は順位決定戦を行わず 4 名ともインカレ予選出場とする。

補欠の決定はベスト 16 (3R 敗退) の 8 名でトーナメントを行い、1 位になった選手を補欠選手とする。試合形式は 8 ゲームプロセットマッチとする。

・男子ダブルス

インカレ本直の枠数が 2 枠のため、第二代表決定戦を行う。初めに本戦ベスト 4 (SFR 敗退) のペア 2 組で 3 位決定戦を行い、3・4 位を決める。

- i). 3 位のペアが本戦準優勝(本戦 FR 敗退)のペアと SFR で対戦していなかった場合
2 位決定戦を行い、その試合の勝者を 2 位、敗者を 3 位とする。
- ii). 3 位のペアが本戦準優勝(本戦 FR 敗退)のペアと SFR で対戦していた場合
今大会ですすでに対戦済みの試合のため、2 位決定戦は行わない。

第二代表決定戦の試合方式はファイナルセットスーパータイブレークとし、ボールチェンジは 9-11 とする。

本戦優勝ペア、2 位のペアをインカレ本直、3,4 位の 2 ペアをインカレ予選出場とする。
補欠の決定は本戦ベスト 8 (QFR 敗退) の 4 ペアでトーナメントを行い、1 位のペアを補欠選手とする。試合形式は、8 ゲームプロセットマッチとする。

・女子シングルス

インカレ本直の枠数が 3 枠のため 3 位決定戦を行い、3・4 位を決める。

優勝、準優勝、3位の選手はインカレ本直、4位の選手はインカレ予選とする。

5～8位決定戦は、本戦ベスト8(QFR敗退)の選手4名によるラウンドロビン方式で行う。試合結果にもとづき5～8位を決定し、5・6位の選手はインカレ予選、7位の選手は補欠選手とする。試合方式は3タイブレークセットマッチとし、ボールチェンジは9-11とする。

・女子ダブルス

インカレ本直・予選の枠数が1枠ずつ、計2枠のため、第二代表決定戦を行う。初めに本戦ベスト4(SFR敗退)のペア2組で3位決定戦を行い、3・4位を決める。

- i).3位のペアが本戦準優勝(本戦FR敗退)のペアとSFRで対戦していなかった場合
2位決定戦を行い、その試合の勝者を2位、敗者を3位とする。
- ii).3位のペアが本戦準優勝(本戦FR敗退)のペアとSFRで対戦していた場合
今大会ですすでに対戦済みの試合のため、2位決定戦は行わない。

本戦優勝ペアはインカレ本直、2位のペアはインカレ予選、3位のペアは補欠とする。
第二代表決定戦の試合方式はファイナルセットスーパータイブレークとし、ボールチェンジは9-11とする。